

第1次白山市総合計画の
主な取り組み・成果と課題の整理

平成28年9月

1章 美しい環境 四季の変化と多様な資源に富む自然環境と共生します
【自然環境、観光】

1. 主要施策の取り組み状況（太字下線は重点施策）	
1) 概ね達成した取組	
①自然環境の保全	<u>河川改修の促進（倉部川の改修等）</u> 、松任CCZや美川海岸等の海浜空間の整備、美しい自然景観の保全（ <u>眺望点となる視点場の整備：22箇所</u> ）、景観づくりの取り組み推進
②自然環境を活かした観光の活性化	<u>魅力的な観光商品の開発</u> （着地型旅行商品5件販売等、集客力のあるイベント開催）、 <u>泊まって体験・体感する観光への転換</u> （中宮ふるさと塾、世代間交流事業）、白山手取川ジオパークの推進（施設整備、出前市民講座の開催）、ユネスコエコパークの継続登録、観光推進体制の強化（観光協定の締結、観光連盟の発足）、白山ブランドのPR、白峰重要伝統的建造物保存地区の整備、スキー場のリニューアル
③循環型社会の形成	<u>ごみの減量化の推進</u> 、 <u>ごみ処理施設の整備</u> 、 <u>地球温暖化対策地域推進計画の推進</u> 、再生可能エネルギーの導入促進、環境美化や公害発生の未然防止
④緑化の推進	公園の整備・充実（松任城址公園等）、緑化に関する市民活動の普及
2) 未達成の取組	
①自然環境の保全	生物多様性の保全と鳥獣の保護管理
②自然環境を活かした観光の活性化	観光サインの計画的配置、 <u>ジオガイドの養成</u>
③循環型社会の形成	いしかわ版ISOの普及推進
3) その他	
②自然環境を活かした観光の活性化	エコミュージアムの推進

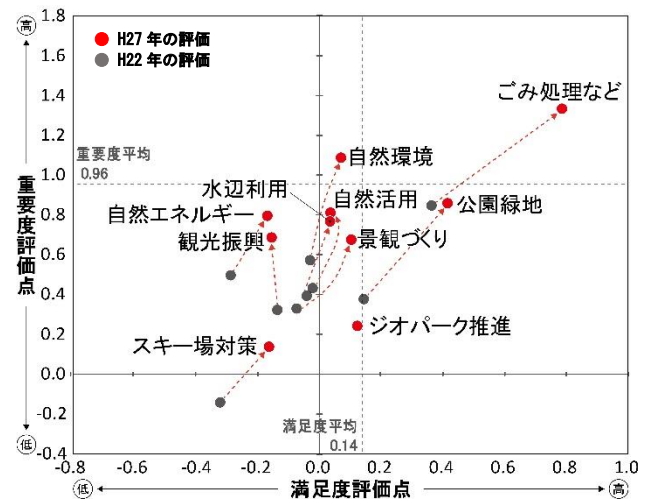
2. 目標指標（◎：達成、○：8割達成、△：8割未満）	
達成状況	指標内容
◎	視点場の整備と案内看板の設置、白山登山者数、イベントなどの入込客数、市民1人1日当たり家庭ごみ排出量、地球温暖化に対する支援（再生可能エネルギー設備設置補助件数）
○	宿泊者数、市民1人当たりの都市公園面積
△	石川県グリーンツーリズムインストラクター登録者数 観光入込客数、市内温泉施設利用者数（民間）、ジオガイドの数

3. 市民の声

A. 市民アンケート調査における評価

- ・H22年の評価に比べ、「観光振興」を除いた施策は満足度が上がっている（重要度はいずれも上昇）
- ・H27年の評価では、満足度・重要度については平均以下の施策が多く、優先的に改善すべき施策として「自然環境の保全」があげられている

※満足度と重要度の評価点を以下の通り算出し施策を評価
(点数が高いほど満足度・重要度が高い)
満足度：満足+2点、やや満足+1点、わからない0点
やや不満-1点、不満-2点
重要度：重要+2点、やや重要+1点、わからない0点
あまり重要でない-1点、重要でない-2点



B. 市民会議等での主な意見

1) 自然環境 … 豊かな自然と良好な生活環境の維持・充実

- (1) 豊かな自然や良好な生活環境を活かしたまちづくりの推進
自然の保全と共存、再生可能エネルギーの推進、地下水・伏流水問題への対応、森林環境や水環境を守り、継承する取り組みなど

2) 観光 … 自然・歴史・文化等の多様な魅力を活かした観光の振興

- (1) 観光客を呼び込むための環境の整備
滞在型施設の充実、Wi-Fiの整備、観光バスの運行、スキー場の利活用など
- (2) 自然、食、健康、祭りを組み合わせた観光の推進
白山開山1300年を活かした取り組み、白山比咩神社等の活用、発酵食文化のPR、伝統的な祭りのPRなど
- (3) 鉄道のまちとしての観光の推進
北陸新幹線白山総合車両所等を活かした誘客、鉄道に関するイベントの開催など
- (4) 東京オリンピックや北陸新幹線敦賀開業・関西延伸に向けた対策の推進
オリンピック関連文化プログラムの実施、関西圏からの誘客促進など

4. 第2次総合計画に向けた課題

①自然環境の保全

生態系の保全や安全で安定した水環境の保全のほか、里山の適切な管理に向けた担い手の確保・育成など、良好な自然環境を次世代へ継承する取り組みが求められている。

②観光の活性化

多様な観光資源（霊峰白山や鉄道、温泉、スキー場、食文化等）の掘り起こしや魅力の発信、観光拠点の充実のほか、広域的な連携による滞在型観光の推進等が求められている。

③循環型社会の形成

ごみの適切な処理に継続して取り組むとともに、再生可能エネルギーの導入推進などにより、環境負荷の低減に向けた対策の推進が求められている。

④緑化の推進

緑の環境の保全・活用を図るとともに、市民参加による緑化活動の推進が求められている。

2章 学ぶ環境 心豊かで感性あふれる人を育みます 【教育、文化、スポーツ】

1. 主要施策の取り組み状況（太字下線は重点施策）	
1) 概ね達成した取組	
①学校教育の充実	<u>教育内容や子育て支援の充実</u> 、 <u>教職員の資質向上</u> 、地域ぐるみ教育の推進、きめ細かな教育の充実（少人数学級、 <u>特別支援事業の推進</u> ） <u>安全な教育環境の整備</u> （計画的な改修、 <u>環境改善</u> ）、 <u>公立幼稚園の統廃合の推進</u> 、地域大学との包括連携協定の締結、学生への助成制度の充実
②生涯学習環境の充実	<u>学習機会の充実</u> 、 <u>公民館施設の整備充実</u> 、生涯学習プログラムの実施、社会教育団体の支援、図書館サービスの充実（情報システムの統合、 <u>施設や資料の充実</u> ）、 <u>移動図書館の効率的な運営</u> 、 <u>学校図書館との連携強化</u> 、レファレンス機能の充実
③青少年の成長支援	<u>子どもの権利の保障</u> （子ども相談体制の充実）、家庭教育講座等の実施、 <u>体験活動の推進</u>
④地域の歴史文化の継承と振興	白山市文化振興条例の制定、「文化創生都市白山」の宣言、伝統文化の継承や文化財の保存の推進（ <u>史跡の整備</u> （二曲城跡）等）、 <u>伝統的建造物群保存地区の整備と活用</u> 、 <u>芸術・文化団体の育成・支援</u> （白山市文化協会の設立）
⑤スポーツ社会の形成	<u>生涯スポーツの推進</u> 、競技スポーツの推進、 <u>スポーツ基本計画の促進</u> 、スポーツ施設の整備・充実（総合運動公園等）
2) 未達成の取組	
②生涯学習環境の充実	学習情報システムの構築
④地域の歴史文化の継承と振興	史跡の整備と活用（白山山頂遺跡群、舟岡山城跡の国史跡指定）
⑤スポーツ社会の形成	野球場の整備
3) その他	
①学校教育の充実	大学周辺整備計画の策定
③青少年の成長支援	健康で豊かな心づくり白山ネットワークと地域協議会の開催

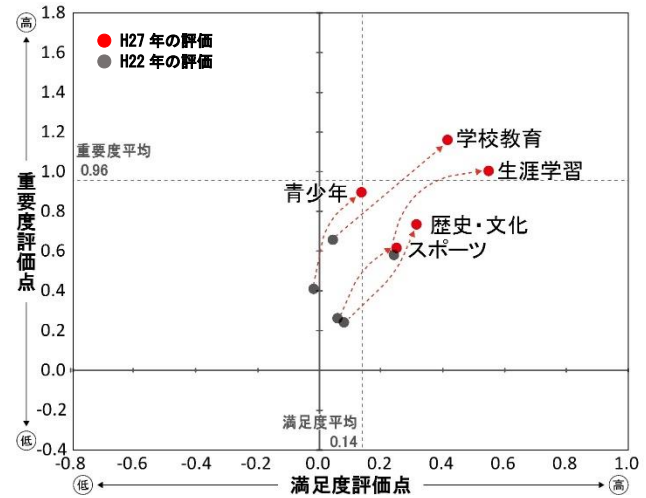
2. 目標指標（◎：達成、○：8割達成、△：8割未満）	
達成状況	指標内容
◎	公立幼稚園の数、特別支援教育支援員の増員、市立図書館の登録者数
○	公民館活性化事業の参加者数、市立図書館の総蔵書数
△	市立図書館の総貸出点数、野外教育推進事業の充実（参加者数）

3. 市民の声

A. 市民アンケート調査における評価

- ・H22年の評価に比べ、全ての施策で満足度・重要度が上がっている
- ・H27年の評価では、いずれの施策も満足度が平均またはそれを超える評価となっている（重要度は概ね平均程度）

※満足度と重要度の評価点を以下の通り算出し施策を評価
(点数が高いほど満足度・重要度が高い)
満足度：満足+2点、やや満足+1点、わからない0点
やや不満-1点、不満-2点
重要度：重要+2点、やや重要+1点、わからない0点
あまり重要でない-1点、重要でない-2点



B. 市民会議等での主な意見

1) 教育 … 切れ目のない学びの環境と地域に開かれた学校づくり

- (1) 切れ目のない教育環境の整備：保育園・幼稚園・小中高・大学の連携、知徳体の調和のとれた教育など
- (2) 地域に開かれた学校づくり：地域や保護者と学校の連携強化、教育現場における住民参加の推進など
- (3) 子どもたちが安心して成長できる環境づくり：「チーム学校」によるいじめや不登校の対応など
- (4) 魅力ある地域の学校づくりへの支援：文化やスポーツを通じた魅力向上、市内学校の魅力づくりへの支援など

2) 文化 … 白山文化・白山ブランドの創造

- (1) 品格と文化が感じられるまちの形成：コンサートの定期開催、歴史遺産や伝統文化の継承など
- (2) 自然や歴史を活かした文化活動の推進：白山や手取川をテーマとした企画展の開催、ジオパークの活動推進など
- (3) 食文化の充実と広報の推進：自然や普段の中にある食文化のPR、ジビエ料理の普及・促進など

3) 生涯学習・スポーツ … 元気で健康な心身を育む教育・スポーツの環境づくり

- (1) スポーツ活動を推進する環境の整備：体育施設の整備・更新、プロスポーツとふれあえる環境の充実など
- (2) 生涯学習・生涯スポーツの充実：公民館の整備・更新、生涯学習団体への支援、指導者の育成など

4. 第2次総合計画に向けた課題

① 学校教育の充実

子どもの状況に応じたきめ細かな教育や相談体制の充実、国際化やICT化等の様々な社会情勢の変化に対応できる魅力ある教育環境の整備が求められている。

家庭や地域、教育機関との連携の強化や、学校施設・設備の充実が求められている。

② 生涯学習環境の充実

市民の学習ニーズに柔軟に対応できる生涯学習の体制づくりや各種団体への支援、公民館施設の整備・充実のほか、質の高い図書館サービスの提供が求められている。

③ 青少年の成長支援

子どもたちが安心して成長できるよう、家庭・学校・地域の連携が求められている。

④ 地域の歴史文化の継承と振興

郷土の自然や歴史を活かした文化の保存・活用及び幅広い文化芸術活動の推進が求められている。

⑤ スポーツ社会の形成

気軽にスポーツを楽しめる環境の整備とともに、競技力の向上に向けた施設整備や支援体制の充実が求められている。

3章 交わる環境 参加と交流による一体感のあるまちを築きます 【市民参画、交流・連携】

1. 主要施策の取り組み状況（太字下線は重点施策）	
1) 概ね達成した取組	
①協働型まちづくりの推進	市民憲章・子ども憲章の制定、自治基本条例の制定、市民の歌の制定、市民参画機会の充実（まちづくり会議、こども議会、ワールドカフェ、パブリックコメント等）、総合ボランティアセンターの設置
②地域コミュニティ活動の推進	交流施設の充実、町内会活動への支援、ふるさと学習事業の提供
③人権尊重と男女共同参画社会づくり	<u>男女共同参画都市宣言</u> 、各種会議における女性の登用の推進
④国内外の交流の促進	国際交流の推進（ <u>市民の参画促進</u> 、親善友好都市との交流）
2) 未達成の取組	
①協働型まちづくりの推進	委員の公募
3) その他	

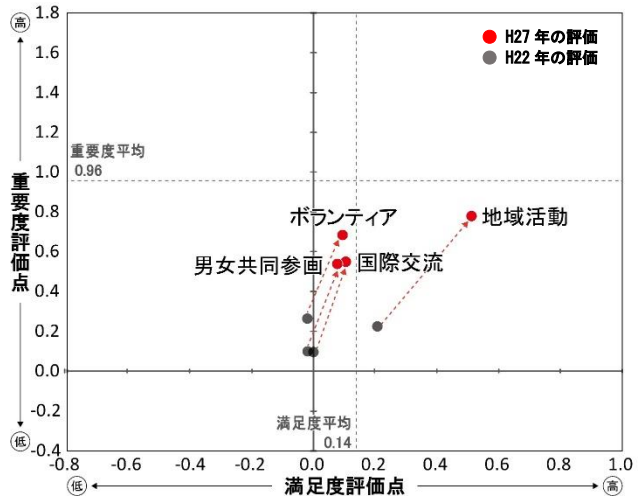
2. 目標指標（◎：達成、○：8割達成、△：8割未満）	
達成状況	指標内容
◎	
○	委員会等における女性委員の登用率
△	交流人口の増加

3. 市民の声

A. 市民アンケート調査における評価

- ・H22年の評価に比べ、全ての施策で満足度・重要度が上がっている
- ・H27年の評価では、「地域活動」を除き、満足度が平均以下である（重要度は全て平均以下）

※満足度と重要度の評価点を以下の通り算出し施策を評価
(点数が高いほど満足度・重要度が高い)
満足度：満足+2点、やや満足+1点、わからない0点
やや不満-1点、不満-2点
重要度：重要+2点、やや重要+1点、わからない0点
あまり重要でない-1点、重要でない-2点



B. 市民会議等での主な意見

1) 市民参加 … 市民主体のまちづくりの推進

(1) 地域住民主体のまちづくりの推進

公民館機能の充実と活動の推進、青壮年会・女性団体等の地区活動の支援など

(2) 市民の一体感の醸成（「オール白山」としての取り組みの推進）

人が集まる機会と場所の創出、まちづくりに関する取り組みの充実など

(3) 新たなコミュニティ活動の推進

目的型コミュニティの充実・強化、地域を支える人材の育成など

(4) 思いやりのあるまちづくりの推進

男女共同参画の拡大など

4. 第2次総合計画に向けた課題

①協働型まちづくりの推進

市民一人ひとりの主体的な参画と多くの市民の意見を市政に反映させる機会の充実が求められている。

多様化する地域課題などの解決に向け、様々な主体の連携を強化し、各々が活躍できる機会を創出することに加え、新たな担い手となる人材の発掘や組織の育成などが求められている。

②地域コミュニティ活動の推進

町内会等の地域コミュニティ組織の活動に対する各種支援や、地域を支える人材や団体の育成が求められている。

③人権尊重と男女共同参画社会づくり

家庭や学校、職場などの様々な場面における人権の尊重、男女共同参画の推進の継続が求められている。

④国内外の交流の促進

グローバル化に対応した組織体制の強化及び受入体制・環境の整備による、国内外の交流の促進が求められている。

4章 健やかな環境 健やかに暮らせるまちをつくります

【保健、福祉】

1. 主要施策の取り組み状況（太字下線は重点施策）	
1) 概ね達成した取組	
①健康づくり支援体制の強化	健康診査や保健指導の推進（ <u>生活習慣病の予防等</u> ）
②地域福祉の充実	福祉拠点の整備（福祉ふれあいセンター）、地域見守りに関する協定の締結、福祉ボランティアの育成
③高齢者のいきがづくり	高齢者の相談窓口の設置
④高齢者福祉の充実	介護施設の整備促進、 <u>認知症高齢者への支援体制の整備、ふれあいサロンの拡充</u>
⑤障害者福祉の充実	障害者の自立支援（ <u>障害者計画の推進</u> 、就労支援、発達相談センターの設置、 <u>精神障害者への相談体制の充実</u> ）
⑥児童福祉の充実	子育て支援の充実（保育料の軽減、18歳まで医療費無料化）、 <u>公立保育所等の民営化</u>
⑦社会保険制度の充実	社会保険制度の適正な運用と周知
2) 未達成の取組	
3) その他	

2. 目標指標（◎：達成、○：8割達成、△：8割未満）	
達成状況	指標内容
◎	地区社会福祉協議会の設立（美川地区）、認知症サポーター数、相談支援員の配置人数、放課後児童クラブの箇所数、一時保育の箇所数、公立保育園の民営化の箇所数、要介護認定率
○	手話通訳・要約筆記初級者などの養成数、保育児童数（定員）、ファミリーサポートセンター会員数
△	主観的な健康観の向上（男性）、主観的な健康観の向上（女性）、ボランティア登録会員数、地区社会福祉協議会の設立（鶴来地区）、シルバー人材会員数、はいかい対象高齢者登録者数、手話通訳・要約筆記初級者などの専門員の登録者数、手話通訳・要約筆記初級者などの専門員の派遣数、休日保育の箇所数、国民健康保険被保険者特定健康診査受診率

3. 市民の声

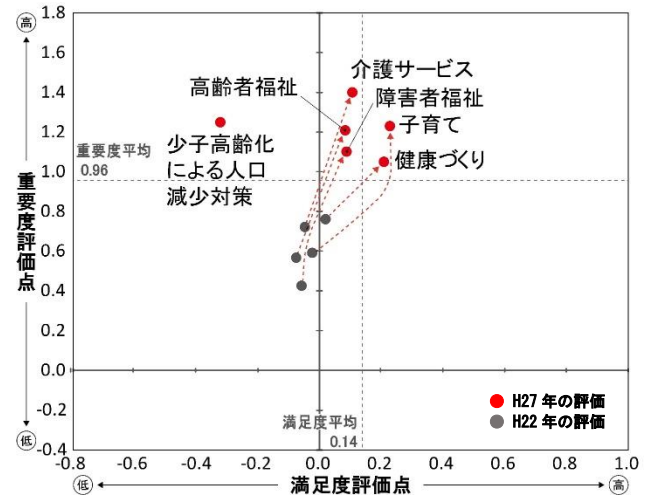
A. 市民アンケート調査における評価

- ・H22年の評価に比べ、全ての施策で満足度・重要度が上がっている
- ・H27年の評価では、いずれも重要度が平均以上であり、特に優先的に改善すべき施策として「少子高齢化による人口減少対策」があげられている

※満足度と重要度の評価点を以下の通り算出し施策を評価
(点数が高いほど満足度・重要度が高い)

満足度：満足+2点、やや満足+1点、わからない0点
やや不満-1点、不満-2点

重要度：重要+2点、やや重要+1点、わからない0点
あまり重要でない-1点、重要でない-2点



B. 市民会議等での主な意見

1) 子育て … 若い世代が安心して住み続けられる環境づくり

(1) 人との交流や子育てがしやすい環境づくり

児童館や児童センターの整備、医療体制の充実、子育て支援策の強化・PR、出会いのきっかけづくり、保育所等や放課後児童クラブ等の拡充、父親の家事や育児への参画促進など

(2) 地域全体で子どもたちを育む環境づくり

地域力・家庭力の強化、地域と保育所等・学校等の連携強化など

2) 健康・福祉 … 高齢者や障害者を地域全体で支え、生きがいを持って活躍できる環境づくり

(1) 地域全体で高齢者や障害者を支える体制の整備

地域全体で見守る体制の整備、地域包括支援センターの整備・充実など

(2) 高齢者や障害者が健康で安心して暮らせる環境づくり

高齢者の活躍促進や障害者の社会参加、外出や交流機会の増加、複合型ケアハウスの整備、社会参加・生涯活躍のまちの推進など

(3) 市民参加による健康づくりの推進

健康寿命の延伸、大学と連携した健康づくり、食生活の改善など

4. 第2次総合計画に向けた課題

①健康づくり支援体制の強化

健康寿命の延伸等により、誰もが生涯活躍できる地域づくりが求められている。

②地域福祉の充実

子どもからお年寄りまで、安心して暮らせる、支え合いの地域づくりが求められている。

③高齢者・障害者の生きがいづくり／④高齢者福祉の充実／⑤障害者福祉の充実

高齢者や障害者、発達障害者など、誰もが暮らしやすく、人口減少下の社会において様々な社会参加・活躍ができる環境づくりが求められている。

⑥児童福祉の充実

地域力・家族力の強化や、地域が一体となり妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援する体制づくりなど、少子化への対策強化が求められている。

⑦社会保険制度の充実

介護や医療を安定的に受けられる体制づくりと生活困窮者への適切な支援が求められている。

5章 安心できる環境 安心して生活できる環境を整えます
【防災、医療・救急、地域安全活動】

1. 主要施策の取り組み状況（太字下線は重点施策）	
1) 概ね達成した取組	
①地域防災・消防体制の充実	<u>危機管理体制の確立</u> 、 <u>防災体制の整備</u> （地域防災計画の見直し、災害対策マニュアルの充実）、 防災対策の充実（総合防災訓練の実施、自主防災組織の支援、総合ハザードマップの整備等） 消防施設・機能の充実（ <u>消防署の整備</u> 、 <u>消防救急無線のデジタル化</u> 、車両更新）、 <u>地域防火活動 の充実</u> 、消防団の強化
②医療・救急体制の充実	<u>地域医療体制の充実</u> 、医療提供体制や疾病予防事業の充実（ <u>検診の充実</u> 、 <u>がん診療の機能強化</u> 、 AED設置の推進）、 <u>災害医療体制の整備</u> 、金城大学看護学部の新設
③交通安全・防犯対策の推進	安全な通学環境の整備（通学路の改修など）、除雪の充実
④バリアフリー化の推進	公共施設のバリアフリー化
⑤市民相談・消費生活の充実	市民相談の充実、消費者教育の推進
2) 未達成の取組	
①地域防災・消防体制の充実	河川改修や土砂災害・雪害防止施設等の整備
3) その他	

2. 目標指標（◎：達成、○：8割達成、△：8割未満）	
達成状況	指標内容
◎	住宅用火災警報器の設置普及率 他施設との連携による（公立松任石川中央病院への）紹介率、 （公立松任石川中央病院からの）逆紹介率
○	ジェネリック医薬品使用率
△	

3. 市民の声

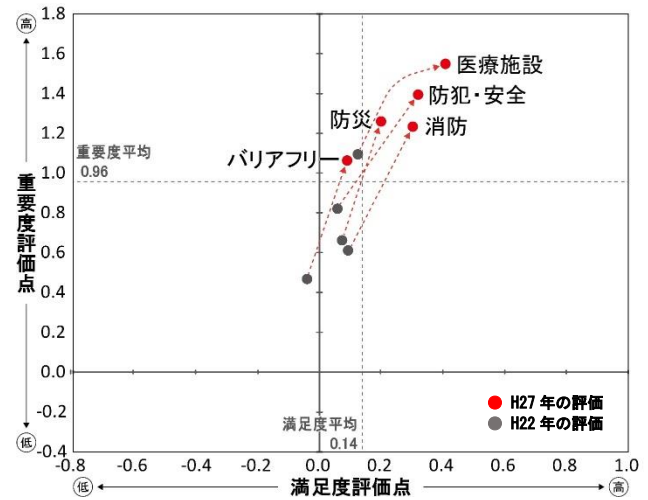
A. 市民アンケート調査における評価

- ・H22年の評価に比べ、全ての施策で満足度・重要度が上がっている
- ・H27年の評価では、いずれも重要度が平均以上であり、特に優先的に改善すべき施策として「バリアフリー」があげられている（満足度も概ね平均以上）

※満足度と重要度の評価点を以下の通り算出し施策を評価
(点数が高いほど満足度・重要度が高い)

満足度：満足+2点、やや満足+1点、わからない0点
やや不満-1点、不満-2点

重要度：重要+2点、やや重要+1点、わからない0点
あまり重要でない-1点、重要でない-2点



B. 市民会議等での主な意見

1) 自然環境 … 豊かな自然と良好な生活環境の維持・充実

(1) 防災・安全対策の充実

白山噴火を含む防災対策、防災施設や防災資機材の整備・充実など

4. 第2次総合計画に向けた課題

①地域防災・消防体制の充実

地震や土砂災害、津波・水害等の各種災害のほか、白山火山を含め、官民が連携し、ハード・ソフトを含めた総合的な防災・減災対策の推進が求められている。

消防施設・機能の充実を図ることで、地域防火活動の推進が求められている。

②医療・救急体制の充実

市民の視点に立ち、ニーズに見合った医療と介護が一体的に提供できる体制の充実が求められている。

③交通安全・防犯対策の推進

地域の協力を得ながら、交通事故や犯罪のない安全で安心な地域づくりが求められている。

④バリアフリー化の推進

不特定多数が利用する公共施設等のバリアフリー化のさらなる推進が求められている。

⑤市民相談・消費生活の充実

多様化、複雑化する消費者被害・トラブルへの対応が求められている。

6章 快適な環境 利便性が高く住み良い快適なまちをつくります 【生活環境】

1. 主要施策の取り組み状況（太字下線は重点施策）	
1) 概ね達成した取組	
①	居住環境の充実、適正な土地利用の推進 市営住宅の充実、 <u>市営住宅の再編</u> 、指定管理制度への移行、白山都市計画マスタープランの策定、土地区画整理事業の推進（曾谷、三浦・幸明町）
②	道路網の整備・拡充 広域道路網の整備（ <u>広域基幹連絡道路の整備</u> （白山ICや海側環状の整備等）、 <u>地域高規格道路などへの幹線道路網の整備</u> 、各種道路網の整備・維持強化（ <u>消雪施設の整備促進</u> ）
③	公共交通の利便性向上 JR「（仮称）西松任駅」の整備検討、松任駅及び駅周辺の整備、北陸鉄道「陽羽里駅」の整備、小型コミュニティバスの導入、北陸新幹線白山総合車両所の開所
④	情報通信基盤の充実 防災行政無線の整備、白山ろく情報通信基盤の整備
⑤	上下水道の整備 <u>上下水道施設の整備・更新</u> 、 <u>経営基盤の強化</u> 、水環境の整備・充実（倉部川改修、雨水排水路整備）
⑥	斎場・墓地の整備 墓地公苑の整備
2) 未達成の取組	
②	道路網の整備・拡充 広域道路網の整備（小松白川連絡道路、加賀海浜産業道路等）
③	公共交通の利便性向上 鶴来駅の整備
⑤	上下水道の整備 焼却灰の建設資材への転用
⑥	斎場・墓地の整備 白山郷斎場の改築
3) その他	
③	公共交通の利便性向上 コミュニティバスの実証実験、北陸新幹線敦賀延伸に伴う騒音・振動対策

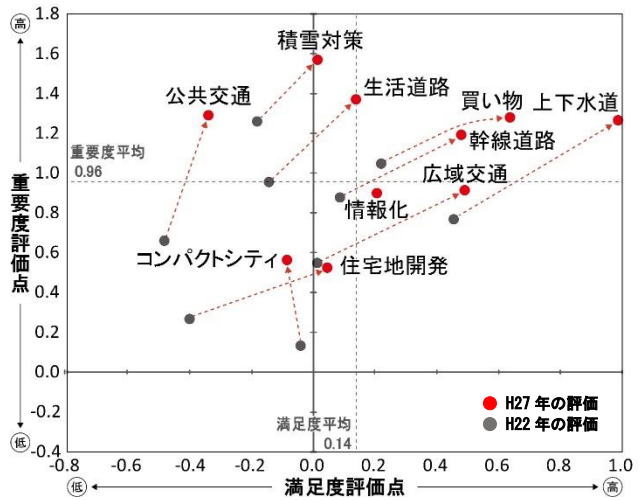
2. 目標指標（◎：達成、○：8割達成、△：8割未満）	
達成状況	指標内容
◎	白山都市計画の一元化、松任駅自由通路・橋上駅の整備、新幹線本線・白山総合車両基地の整備
○	市営住宅管理戸数、下水道普及率、下水道接続（水洗化）率
△	白山郷斎場の改築

3. 市民の声

A. 市民アンケート調査における評価

- ・H22年の評価に比べ、「コンパクトシティ（都市機能の集約化）」を除いた施策は満足度が上がっている（重要度はいずれも上昇）
- ・H27年の評価では、優先的に改善すべき施策として「公共交通の利便性」「積雪対策」「生活道路の対策」があげられている

※満足度と重要度の評価点を以下の通り算出し施策を評価（点数が高いほど満足度・重要度が高い）
満足度：満足+2点、やや満足+1点、わからない0点、やや不満-1点、不満-2点
重要度：重要+2点、やや重要+1点、わからない0点、あまり重要でない-1点、重要でない-2点



B. 市民会議等での主な意見

1) 交通 … 誰もが市内外を円滑に移動できる交通環境の整備

- (1) 公共交通の充実による生活の足の確保
コミュニティバスの利便性向上、石川線の延伸、市内外の公共交通の連携など
- (2) 市内外を円滑につなぐ交通網の再構築
道路網の整備、松任駅への交通網の再構築、北陸新幹線(仮称)白山駅の整備など

2) 社会基盤 … 住み良さを実感できる社会基盤の整備

- (1) 若者を中心とした移住・定住の促進
空き家の有効活用、手厚い定住施策、同居・近居支援など
- (2) 暮らしの豊かさが実感できる魅力ある都市基盤の整備
松任駅周辺の魅力の向上・活性化、若者が集い利用できる施設の整備

4. 第2次総合計画に向けた課題

① 居住環境の充実、適正な土地利用の推進

将来の人口や産業等を見据え、若年層の定住を促進させるとともに、既存市街地や既存集落が充実し、暮らしの豊かさが実感できるコンパクトなまちづくりが求められている。

② 道路網の整備・拡充

広域道路網や安全な生活道路の整備のほか、既存ストックの長寿命化等の維持管理体制の強化等が求められている。

③ 公共交通の利便性向上

高齢化の進展に対応し、誰もが快適に利用できる市内外を結ぶ公共交通ネットワークの強化が求められている。

④ 情報通信基盤の充実

観光客や外国人の受け入れへの対応として公衆無線LANの整備などが求められている。

⑤ 上下水道の整備

施設の適切な維持管理と経営の健全化による安定的な上下水道の運営が求められている。

⑥ 斎場・墓地の整備

将来の需要を見据えた斎場の再整備が求められている。

7章 躍動する環境 地域産業の新しい可能性に挑戦し活性化します
【地域産業】

1. 主要施策の取り組み状況（太字下線は重点施策）	
1) 概ね達成した取組	
①農林水産業の振興	農村環境基盤の整備・保全、農業経営の高度化、高付加価値型農業の推進、担い手の確保（認定農業者の育成・確保、 <u>企業的経営体への誘導・支援</u> 、耕作放棄地の解消）、 <u>森林整備の推進</u> 、鳥獣害対策（体制整備、調査・捕獲、地域ぐるみでの対策）、地産地消の推進（白山ジビエ、マルシェの開催）
②白山ろくの振興	定住促進事業の充実（奨励金制度の創設等）、空き家対策の推進（空き家バンクの創設等）、通学補助、除雪支援、定住促進団地の販売促進（瀬戸沢野）
③商工業の振興	商店街の活性化（ <u>商店街の整備改善</u> 、空き店舗利用）、道の駅の整備、企業誘致の推進（助成制度の充実）、企業立地の促進（ <u>工業団地の整備：山島工業団地、企業誘致の促進</u> ）、ブランド商品の開発（白山菊酒、白山百膳）
④多様な雇用機会の確保	雇用機会の拡大、就業率の向上、起業家・ベンチャービジネスへの支援
2) 未達成の取組	
①農林水産業の振興	木材や特用林産物の流通体制の整備・ブランド化、優良木材の生産・供給促進、水産食品の開発
②白山ろくの振興	定住促進団地の販売促進（白峰天河の郷）
④多様な雇用機会の確保	男女共同参画意識の啓発
3) その他	
①農林水産業の振興	交流拠点の整備、アユの育成促進

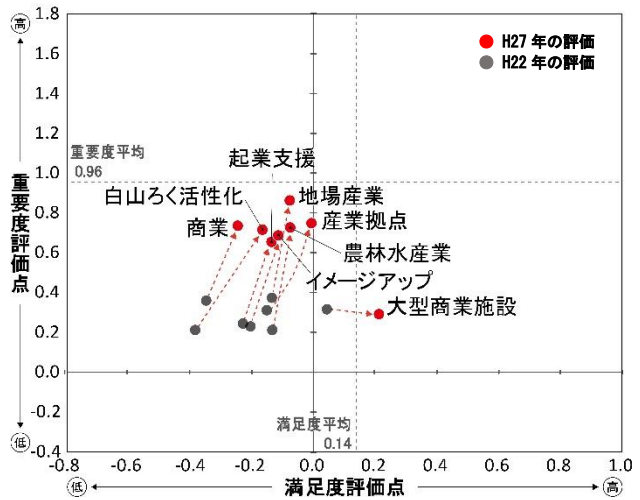
2. 目標指標（◎：達成、○：8割達成、△：8割未満）	
達成状況	指標内容
◎	農地等の集積率（平坦地）、農地等の集積率（中山間地）、産地ブランド化品目数（魚）
○	認定農業者数（法人含む）、企業経営体数（法人）、市内工業団地数、学童放流自然観察事業実施地域数
△	ブランド化品目数（特用林産物）、ブランド化品目数（スギ材）

3. 市民の声

A. 市民アンケート調査における評価

- ・H22年の評価に比べ、全ての施策で満足度が上がっている（「大型商業施設」は重要度が低下）
- ・H27年の評価では、「大型商業施設」を除き、いずれも満足度・重要度が平均以下となっている

※満足度と重要度の評価点を以下の通り算出し施策を評価
 (点数が高いほど満足度・重要度が高い)
 満足度：満足+2点、やや満足+1点、わからない0点、やや不満-1点、不満-2点
 重要度：重要+2点、やや重要+1点、わからない0点、あまり重要でない-1点、重要でない-2点



B. 市民会議等での主な意見

1) 農林水産業 … 強い農林水産業の構築

- (1)産地化の強化とブランドの育成
 商業・観光業等の他分野との連携強化、地産地消や6次産業化の推進、産地化形成とブランドの育成、新たな特産品づくりなど
- (2)安定した所得を確保できる環境の整備
 担い手の確保、農業基盤の整備、鳥獣害対策、耕作放棄地の解消、T P P対策など

2) 商工業 … 賑わいと活力を創出する商工業の振興

- (1)立地の良さなどの特徴を活かした企業誘致
 グローバルカンパニーの誘致、ベンチャー企業への支援など
- (2)既存企業の支援による活力の創出
 先端産業・次世代産業の創出支援、異業種間交流の促進など
- (3)商業の振興によるまちの賑わいの創出
 空き家・空き店舗の活用、出店しやすい環境づくり、地域内経済循環など

3) 雇用環境 … 若者の地元就職の拡大

- (1)若者の地元就職の促進
 企業と大学の交流促進、インターンシップの実施、U I J ターンの促進など
- (2)安定した雇用の確保
 企業誘致と地元企業への配慮など

4. 第2次総合計画に向けた課題

①農林水産業の振興

他産業と連携したブランド化、6次産業化等による地元農林水産物の消費拡大のほか、担い手の確保や生産基盤の整備、鳥獣害対策などが求められている。

②白山ろくの振興

生活の基盤となる店舗や施設のほか、若者の働く場所の確保等により、さらなる移住・定住の促進が求められている。

③商工業の振興

消費者ニーズに対応した魅力ある商店街づくりや創業支援・事業承継等が求められている。異業種交流・地域連携等による地場産業等の競争力の向上に向けた支援が求められている。

④多様な雇用機会の確保

立地の良さを活かした企業誘致及び既存企業への支援による安定的な雇用の確保や、若者の市(県)内就職、U I J ターンの促進が求められている。

8章 効率的な環境 健全で効率的な行財政基盤を確立します
【行財政基盤】

1. 主要施策の取り組み状況（太字下線は重点施策）	
1) 概ね達成した取組	
①行政組織の効率化	効率的な組織（ <u>業務の本庁への集約、定員管理の適正化</u> ）、職員の資質向上
②行財政の健全化	<u>公共施設の統廃合や有効活用の実施</u> 、民間活力の活用（ <u>指定管理者制度による公共サービスの提供</u> ）、 <u>税収の確保（コンビニ収納の実施）</u>
2) 未達成の取組	
②行財政の健全化	民間活力の活用（NPOとの連携）
3) その他	
①行政組織の効率化	<u>総合行政防災センターの整備</u>
②行財政の健全化	民間活力の活用（ <u>PFIの推進</u> ）

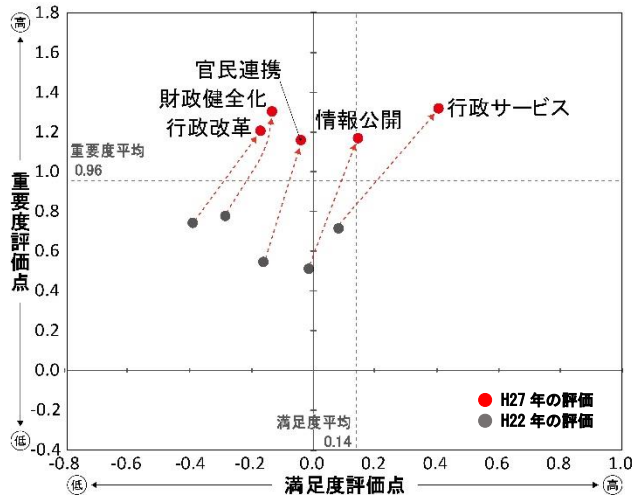
2. 目標指標（◎：達成、○：8割達成、△：8割未満）	
達成状況	指標内容
◎	職員数、本庁・支所数（本庁）、徴収率（滞納分）
○	指定管理者による施設管理数
△	本庁・支所数（総合行政防災センター）、 本庁・支所数（市民サービスセンター）

3. 市民の声

A. 市民アンケート調査における評価

- ・H22年の評価に比べ、全ての施策で満足度・重要度が上がっている
- ・H27年の評価では、いずれも重要度が平均以上であり、特に優先的に改善すべき施策として「財政の健全化」「行政改革（職員数の適正化）」「官民連携のまちづくり」があげられている

※満足度と重要度の評価点を以下の通り算出し施策を評価
(点数が高いほど満足度・重要度が高い)
満足度：満足+2点、やや満足+1点、わからない0点
やや不満-1点、不満-2点
重要度：重要+2点、やや重要+1点、わからない0点
あまり重要でない-1点、重要でない-2点



B. 市民会議等での主な意見

1) 行財政 … 自主財源に見合った適正規模のまちづくり

(1) 既存施設の活用と適正な施設整備の検討

公共施設の再編・利活用、地域課題に対応した整備・再構築など

(2) 市民サービスの向上

市役所内外の連携、窓口サービスの充実、各種申請手続きの負担軽減、市民や各種団体が使いやすい施設や設備の充実など

(3) 行財政改革の推進

職員の意識改革・人材育成、行政運営のスリム化、財政の健全化、民間活用など

4. 第2次総合計画に向けた課題

①行政組織の効率化

市民に分かりやすい行政組織の構築、職員の資質向上が求められている。

市民の利便性を考慮した広域的で効率的な行政サービスの提供のほか、情報公開の促進、個人情報の適正な管理と情報セキュリティの強化が求められている。

②行財政の健全化

各種施策の効果的・効率的な展開と適正な評価を進めるとともに、行財政改革による強固な行財政基盤の構築が求められている。